



ぼんぼりで飾られた柳町の通り(長崎街道)



丸ぼうろづくり



寿賀台



旧古賀銀行

※入場料が必要

2020年6月、「砂糖文化を広めた長崎街道」シュガーロード」が文化庁から日本遺産に認定されたことを記念して、旧古賀銀行(柳町)で「シュガーロードのひなまつり」を実施する。

江戸時代、西洋との唯一の窓口であった長崎・出島に陸揚げされた砂糖は、小倉へと続く長崎街道により運ばれ、新しい砂糖文化を広める役割を果たしたことから、長崎街道は「シュガーロード」と呼ばれるようになった。

今回は、2度首相を務めた大隈重信も愛したというポルトガル伝来の銘菓「丸ぼうろ」づくりの実演・ふるまい、縁起物として用いられた寿賀台などの伝統的な郷土菓子の展示やパネル展示でシュガーロードの歴史や特徴を紹介する。

日本遺産認定記念 シュガーロードのひなまつり



鍋島家の雛飾り

かつて佐賀藩主だった鍋島家で明治～昭和にかけて実際に飾られていたお雛さまを見ることのできる徴古館。様々な種類の雛道具が漆塗りで揃い、丸顔が特徴の次郎左衛門雛や端正な有職雛、豪華な古今雛などたくさんのお雛さまに会うことができる

特集

第21回

佐賀城下ひなまつり



疫病退散の言い伝えがある妖怪「アマビエ」の人形



みやびやかさ 心ほぐす

新型コロナ終息願いアマビエ人形も

佐賀藩36万石の城下町として栄えた佐賀市に「佐賀城下ひなまつり」が2月11日から開かれる。

21回目の今回は昨年6月、長崎街道が日本遺産に認定されたのを記念する「シュガーロードのひなまつり」を企画するほか、新型コロナウイルスの感染の終息を願い、疫病から人々を守るという言い伝えからSNSなどで注目を集めた「アマビエ」の人形も初登場する。

3密対策を万全にした上で、市内に点在する歴史的建物とともに、鍋島家伝来の格調高い雛人形をはじめ、鍋島小紋や佐賀錦をまとった雛人形など、佐賀ならではのみやびやかで絢爛豪華なおひなさまを鑑賞してコロナでささくれた心をほぐしたい。

※新型コロナウイルスの感染状況により予定が変更になる場合があります。最新情報はHPなどでご確認ください。

イベント情報

期間中の毎週末、旧牛島家でお菓子の家づくりなど、菓子に関するワークショップを開催予定



今年は「シュガーロードのひなまつり」展も実施、佐賀の良さを再発見してもらえる盛りだくさんのひなまつりです



佐賀城下ひなまつり実行委員会事務局の
榎 泰介さん

佐賀城下ひなまつり

2月11日(木)～3月21日(日)

徴古館は3月31日(水)まで

※新型コロナウイルスの感染状況により予定が変更になる場合があります

時間 10時～17時

会場 佐賀市歴史民俗館(旧古賀銀行、旧古賀家、旧福田家、旧三省銀行)、徴古館 他

展示館情報 入場券が必要な有料館は、徴古館、佐賀市歴史民俗館(旧古賀銀行、旧古賀家、旧福田家、旧三省銀行)。その他の施設は入場券が無くても入館できる

入場券 ひなまつり共通券 800円
徴古館券 500円
佐賀市歴史民俗館 400円

(各有料館で購入できる)

※小学生以下、入場無料
※今年は前売り券の販売はありません



じゅんゆうひなまつり 灯明ナイト

地元の人たちがまつりを盛り上げようと小学生、園児たち約500人の手による500個の灯明で夜の風景を幻想的に照らし出す、ロマンチックなイベント

日時: 3月6日(土)18時～20時半
※雨天時は3月7日(日)に順延

会場: 八坂神社境内(旧古賀銀行前)
問: 柳町まちづくり協議会
☎ 0952(23)4226

春のじゅんゆう文芸賞

春をテーマに詠まれた俳句や川柳、一行詩などが循誘校区の人たちの手でひなまつり会場周辺に飾られる

日時: 佐賀城下ひなまつり期間中
表彰式: 2月27日(土)11時～
八坂神社境内(旧古賀銀行前)
問: 春のじゅんゆう文芸賞実行委員会事務局 ☎ 0952(23)3759





旧福田家

※入場券が必要

佐賀錦の ひなまつり

伝 統工芸の手織りの錦織物「佐賀錦」をまとった、華やかで美しいひな人形を展示する。会場では製作実演、販売も行う。



問：佐賀錦振興協議会
☎ 0952 (22) 4477



佐賀市ボランティアガイドのみなさん。
中央が会長の嶋津真由美さん

佐賀市観光 ボランティアガイド

受付：柳町観光案内所
料金：1グループ1,500円(10人まで)
問：佐賀市観光協会SAGA MADDO店
☎ 0952(37) 7489

第7回子どもびなの宴

子どもたちの手づくりびな1,500体が一堂に
佐賀市内の小中学生が手づくりしたおひなさま約1,500体が佐賀城本丸歴史館の外御書院(大広間)に展示する。※台座は諸富家具振興協同組合の協力で間伐材を利用する
期間：2月20日(土)～3月7日(日)9時半～18時
会場：佐賀城本丸歴史館外御書院
問：佐賀城下ひなまつり実行委員会事務局
☎ 0952(20)2200



旧三省銀行
三省銀行は明治15(1882)年建築の伝統的な蔵造りの建物。ここでは江戸期から佐賀に伝わる木綿の敷物「鍋島緞通」の製作実演、販売も行う。鍋島緞通に座り、くつろげるスペースも用意する。

鍋島緞通で飾る ひなまつり



※入場券が必要

肥前通仙亭

肥 前通仙亭は、1月2日のNHK正月時代劇「ライジング若冲〜天才かく覚醒せり〜」でも描かれた煎茶道の祖、売茶翁(佐賀市蓮池町出身、1675～1763年)にちなむ施設。売茶翁の資料展示の他、嬉野茶・有田焼・佐賀銘菓で本格的な煎茶を体験したりできる。茶がゆ会(2月11日＝木)、抹茶ひき体験(2月27日＝土、28日＝日)などのイベントも予定している。

売茶翁にちなむ 和風カフェ



煎茶体験セット 500円
問：肥前通仙亭 ☎ 0952(65) 2152

佐賀城下ひなまつりと 偉人モニュメント巡り

佐賀駅を発着点に、偉人モニュメント、ひなまつり会場、大隈重信記念館、中之小路賓館(旧知事公舎)、佐賀パルンミュージアムなどを巡る。佐賀市歴史民俗館(旧古賀銀行など4施設)が入場無料になるなどの特典あり。
日時：3月20日(土)9時半～15時(11時までスタート受け付け)
会場：佐賀駅(スタート受け付け・ゴール)
問：JR佐賀駅 ☎ 0952(24)4029

柳町周辺



旧古賀家

※入場券が必要

鍋島小紋のひなまつり アマビエ人形も展示



かわいいアマビエも楽しんで

人形作家
福岡 伊佐美さん

鍋 島小紋を使ったひな人形で新風を吹き込んだ福岡伊佐美さん(佐賀新聞文化センター講師)は今回、鍋島小紋のひな人形約200体に加えて、新型コロナウイルスの終息を願ってアマビエ人形も製作、約15体を並べる。鍋島小紋は佐賀藩の袴の文様。重要無形文化財保持者(人間国宝)十四代今泉右衛門さんの「殿血・姫血」なども展示する。また期間中は週末を中心に、佐賀市文化連盟が生け花、琴の演奏などで彩りを添える(下段のカレンダー参照)。

※アマビエ 新型コロナウイルスの感染が拡大する中、疫病から人々を守るという言い伝えから SNS などで注目を集めた。2020年の新語・流行語大賞のトップ10に選ばれた

佐賀市文化連盟によるおもてなし ●会場:旧古賀家 ※入場券が必要です。

2月	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	3月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21		
月	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日			
華道																																										
琴																																										

※新型コロナウイルスの感染状況により予定が変更になる場合があります。最新情報はHPなどでご確認ください。



ひなまつり周遊バス

佐賀城下ひなまつり開催期間中の土日祝日限定で、会場周辺の周遊バスを運行します。

運行期間：2月11日(木)～3月21日(日)
 運行時間：10時～17時
 運行間隔：20分ごと
 料金：1乗車160円(小学生80円)
 ※佐賀城本丸歴史館や大隈重信記念館への周遊ができます
 ※佐賀市営バスのみ利用可能です

お問い合わせ
佐賀城下ひなまつり実行委員会
 (佐賀市観光協会)
 ☎ 0952(20)2200
 sagabai.com



新型コロナウイルス感染防止対策と来場者への協力お願い

- 感染の可能性や体調がすぐれない方は来場を控えて
- マスク着用、せきエチケットの励行を
- 会場内では来場者間で距離を保つ
- 入場券販売時に検温、連絡先把握、手指消毒への協力を
- 建物内での密集を避けるために入場規制などを行うことがある
- 厚労省が推奨するウイルス接触確認アプリ(COCA)のダウンロードに協力ください



Google Play



App Store

開運さが恵比須ステーション

市内にある恵比須さんは約830体でその数は日本一。その恵比須さんの情報館がここ。恵比須ひな人形を展示する。

【スタンプラリー】 紙紙が恵比須ステーションや肥前通仙亭、柳町観光案内所、[SAGAMADO]にある。無料
 【恵比須巡りツアー】 一人500円
 問：開運さが恵比須ステーション (佐賀市呉服元町7-39) ☎ 0952(40)7137



鍋島紀久子夫人の有職雛

13代鍋島直泰公の紀久子夫人(明治天皇の孫)の初節句(明治45年)の折にあつらえられたものか。有職雛は、公家の装束を忠実に再現したもので、時代考証を重視した気品ある作風が特徴

期間：2月11日(木)～3月31日(水)10時～17時(期間中無休)
 会場：徴古館(佐賀市松原2丁目 佐嘉神社西隣)
 入館料：500円(小学生以下無料)
 ※佐賀城下ひなまつり共通券(佐賀市歴史民俗館も入館可)は800円
 問：徴古館 ☎ 0952(23)4200

イベント情報	お箏の音色	茶花展
	日時：期間中の土日祝日 11時～15時 無料	日時：期間中の土日祝日 11時～15時 無料

鍋島家に伝来したおひなさまを展示する徴古館恒例の雛祭り展。明治から昭和初期の侯爵鍋島家歴代夫人たちが愛でたおひなさまを展示する。とりわけ、古写真をもとに往時のひなまつりにならった大雛壇は豪華さと品格を備えている。
 最後の藩主で侯爵11代鍋島直大公の栄子夫人の雛段飾りが幅6m、13代直泰公の紀久子夫人(明治天皇の孫)の雛壇飾りは幅が5mもある。
 このほか公家や大名家で重んじられた丸顔の「次郎左衛門雛」、皇族の子女のみが皇室よりたまわる「御台人形」などの特別な人形も見られる。



鍋島栄子夫人の大雛壇飾り

侯爵鍋島直大公の栄子夫人の明治時代の雛飾り。現代とは異なり横長に組み上げられた大雛壇にお人形と御道具が所狭しと並ぶ。



古今雛

江戸時代後期に作られた貴重な雛人形。佐賀藩の支藩のひとつ「小城鍋島家」に伝わったもの。男雛の姿には迫力がある。女雛の装いは多色の糸を用いた繊細な刺しゅうや豪華な金らん、宝冠などで華やかに飾られている(小城鍋島家伝来 佐賀市所蔵)



鍋島家12代当主直映公により昭和2年に創設された佐賀県内初の博物館。建物は国登録有形文化財。佐賀市松原

徴古館

※入場券が必要

鍋島家の雛祭り

佐賀城下春の骨董市

松原神社境内で開かれる九州有数の骨董市。約50店の古美術商が出店する。

日時：3月5日(金)～7日(日)
 会場：松原神社境内(佐賀市松原)
 問：佐賀城下ひなまつり街なか賑わいづくり実行委員会 ☎ 0952(22)7340



※新型コロナウイルスの感染状況により予定が変更になる場合があります。最新情報はHPなどでご確認ください。